

ライチ便り No. 46

～福岡広州ライチ倶楽部会報 2020年5月号～

<http://lychee-club.jp/>

「コロナ禍」という言葉がすっかり日常になじんで、これからはウィズコロナを覚悟しなければならないようですね。その中でどう働き、学び、生活していくか…世界中の人々が直面している課題です。4月に行った福岡広州ライチ倶楽部の書面総会には会員各位のご協力をいただき、温かい励ましの言葉や、ご提案もたくさんいただきました。ただお示ししていた今年度の活動予定をそのまま実施することは難しくなりました。これからどう活動を展開していくか、模索しているところです。ぜひ皆さまのアイデアをお寄せください！

広州の友人たちと WeChat(微信)でつながっています

中国には日本で普及しているLINEのような機能を持つWeChat(微信)というアプリがあって、日本以上に活用されているという話を、飲茶会の時に奥田さんから聞きましたよね。私(千葉事務局長)もその輪に入れてもらっているのです。この数か月、たくさんのお見舞いや励ましのメッセージを広州の友人たちからいただきました。「外出しないで!」「マスクはある?」「日本加油!」等々。志村けんさんの死亡のニュースにも驚きの声が届きました。



たわわに実ったライチ

Q・Lさんは旅行好きでしばしば日本へも来ていたし、息子さんのいるヨーロッパやアメリカにもよく出かける人でしたが、今年はずっとステイ・ホームの生活だとか。朝運動に出かける以外はずっと家において「食っちゃ寝、豚みたい」だそうで「油断大敵よ、見えない無症状のコロナが怖いんだから」と忠告してくれました。人影の絶えた広州の大通りの写真や、きれいな花の写真も届きます。

P・Wさんには広州のコロナ感染がまだ続いていた1月29日に男の子が生まれました。出産した病院が感染者を受け入れていたので早めに退院したそうです。お姑さんがお世話を手伝ってくださっているそうで、母子ともにお元気な様子です。3月下旬にはまん丸い赤ちゃんの写真が届きました。

広州の新しい生活の一部か、「ライブコマース」

広州の様子を知ろうとネットであれこれ見ていると、4月10日の「経済日報」の記事が目にとまりました。ウィズ・コロナの新しい生活の方向を知ることができると思われまので、ここにご紹介します。

新型コロナウイルス対策としてのライブコマース

中国では、新型コロナウイルスの感染が収束に向かい始めたが、国民の感染への警戒感は依然強く、現在も外出を自粛し、ネットを利用したオンラインショッピングを行う傾向が強い。また実店舗を経営する企業側も、こうした状況下でeコマース・ライブコマースを展開したいとの意向が強い。

アリババ傘下のeコマースサイト、淘宝(タオバオ)が3月29日に発表した「2020タオバオ・ライブコマース経済報告」によると、2019年の広州市のタオバオ・ライブコマース配信者数は総配信数の7.4%を占め、中国全土で杭州市に次ぐ2位だった。新型コロナウイルスの影響もあり、2020年2月のタオバオライブの新規登録者は前月比で7.2倍に急増した。

広州市では現在、100か所以上の専門卸売市場でライブコマースが開催されている。中でも、アパレルの卸売りで有名な沙河市場では、ライブコマースを行う販売者が多く、中国有数のライブコマース中継地となっている。最近では、百貨店や飲食店、工場など新たにライブコマースを始める企業も増えている。広州市商務局長は、今後のライブコマースを発展させるうえで、広州市の卸売り市場や貿易会社など業種、業界をこえて環境を整備していくことが重要との見解を示した。(4月10日「経済日報」)

スマホの使い方にもまだ右往左往している私には「ライブコマース」という言葉さえ十分には理解できません。ただカタログ通販やテレビショッピングなどはすでに身近になっています。ライブコマースというのはスマホを使って話をしながら買い物できる仕組みのようで、一方通行でないところが優位点のようです。

これからはオンライン〇〇といった事物がたくさん現れてくるのでしょうか。日本の小学校でも今年から授業でプログラミングを学び始めるとか。ついていけない気がしますが、そういう新しいものは若い人に任せて、ゆっくり教えてもらうことにしましょう。

大事なことは人間同士の温かい感情のやり取りを維持することです。この点さえ見逃さなければ、方法が変わることは恐れるに足りません。今できることをやりながら、時代の変化を眺めていこうと思います。

ホームページを更新します

福岡広州ライチ倶楽部のホームページはピンズファクトリーの西村達己さんのご尽力を得ながら2010年6月18日に開設して以来、ライチ便りの掲載や、会則や役員の変更をそのつど西村さんをお願いして更新しています。ブログは私が不慣れながら、ひどいスローテンポで時々アップしています。ただ、そこに挙げている広州市の紹介記事が当時のままですので、スピーディーに発展変貌している広州の現状とあまりにもかげ離れているのが、この数年ずっと気になっています。

在宅時間の多い今、まず更新すると宣言して外堀を埋めてしまおう、自分を追い込もう、という魂胆です。どなたかにSOSを求めるかもしれませんが、どうぞ助けてくださいね！

-
- * 当倶楽部のHPとブログを開設しました。標記のアドレスに是非アクセスして下さい。
 - * 会費未納の方は、今年度会費の振込をお願いします。個人：3000円 団体：一口10000円
 - * 会報を送付するのは電子メールが便利です。メールアドレスをお持ちの方は是非お知らせください。